

私達の思いを町政に!!

私自身、議会のことをよく理解しておらず、あまり関係のないものだと思っていました。しかし、小学生から高齢者まで幅広い意見を取り入れてくださっているというお話を聞き、少し緊張がとけ意見を自由に話すことができました。



遠藤 詩織さん
(2年・生徒会副会長)

議員の方々は町の発展のために様々な活動をしていることを聞き、私も今回の懇談会を通して、少しでも葛巻町そして葛巻高校のために貢献していきたいという思いがより一層強くなりました。

懇談会を終えて

葛高祭を町と連携して実施することに関して懇談させていただきましたが、来年の葛高祭がどのようなのか今から楽しみです。今年以上の来場者数にして盛り上げていくために、私たち生徒会も頑張っていきたいと思っています。



千葉 くるみさん
(1年・生徒会副会長)

台湾への研修などを考えていることは、とっても喜ばしいことです。異文化に触れることで、広い視野を持てるようになったと先輩が話しています。このような研修が充実することで、葛巻高校がさらに発展することを願っています。

ドイツ研修の継続、さらには台湾との交流といった海外派遣は私たち高校生にはとても嬉しいことです。私もドイツ研修に参加させていただき異文化を肌で感じ、貴重な経験をすることができました。海外への研修参加は、高校生にとって人生の大きな転機につながっていくと思います。このような環境で高校生活を過ごすことができることは町の方々の理解と協力があるからです。常に感謝の気持ちを忘れず、その思いを行動に移していくことが大切だと改めて感じました。



三澤 遼さん
(2年・生徒会長)

生徒の緊張をほぐし、リラックスした雰囲気、自由に意見交換できる環境をつくっていただき心から感謝いたします。

本校の生徒会執行部は、葛巻高校の発展を常に考え行動してくれる頼もしい生徒たちが所属しています。懇談会でも様々な意見を積極的に出し、議員の方々と意見交流している姿が印象的でした。生徒一人ひとりが自主的に葛巻高校をより良い学校にしていきたい熱い思いが、議員の方々にも伝わったのではないかと感じています。



鎌田 壮洋先生
(生徒会担当)



議会報告会

ふるさと懇談会

葛巻高校生徒会との懇談の様子

26年12月16日、葛巻高校生徒会と「ふるさと懇談会」を葛巻高校で開催しました。葛巻生との懇談会は初の試みです。生徒からは議会や町づくりに関する要望や意見が積極的に出され、和やかな雰囲気の中で懇談をしました。主な要望や意見の内容は下の表のとおりです。

自分の思いを積極的に発言

議会では町民に開かれた議会を目指し、多くの意見や声を聴く場として、「ふるさと懇談会」を開催しています。新たに町内の各種団体と懇談会を開催し、町政などに対する意見交換をしましたので、その内容をお知らせします。

町民と一体となって 意見を交換!



町女性団体連絡会との懇談の様子

女性の視点で町政に提言

26年12月7日、町女性団体連絡会（柴田幸榮会長）と「ふるさと懇談会」をグリーンテージで開催。約70人の参加がありました。始めに議会の取り組み状況を説明し、事前に質問があった内容に対する町当局の回答を議会から報告しました。

懇談会では、「若い人が取り組みやすい新たな農業振興策を進めてはどうですか」、「まちなか活性化事業に全議員から参加して欲しいです。町民の声を聴くことができる場所だと思えます。」など、女性の視点からの意見などが出されました。議会では、皆さんの声を参考に、今後の町づくりに考えていきたいと思っています。

「ふるさと懇談会」の開催を希望する場合は、議会事務局にご相談ください。

☎ 66-2111 (内線321) FAX 66-2780

懇談会に同席した同校の梅津久仁宏校長は、「町づくりの考えや意見を出してくれて、とても心強く感じました。県や町に貢献できる人材を育成したいと日々思っていますので、生徒をこれからも支えて欲しいです。」と話されました。議会では、皆さんの要望を実現するための方法を、今後一緒に検討していきたいと思っています。



「議会放送は、良い取り組みです」と話す生徒会議長の小向郁美さん(中央)

葛高生からの意見や要望など

- ◇山村留学に期待しています。山村留学が活性化することで、町も葛巻も発展していくと思います。
- ◆ドイツ研修は大変有意義な内容ですので、今後も続けて開催して欲しいです。
- ◇葛高祭に多くの町民の方が来場できるように、町でシャトルバスを運行して欲しいです。
- ◆葛高祭を盛り上げるために町と連携した取り組みがしたいので、町と検討できる場があれば良いと思います。
- ◇地区によって冬場のバイク通学が規制されるので、冬期間だけでもスクールバスを利用したいです。
- ◆屋外で活動するクラブが、冬場でも十分に活動ができる、室内練習場があれば良いです。
- ◇夜間歩行している時に、危ないと感じるときがあります。反射材の使用を町民の皆さんにもっと伝えて欲しいです。